

# 2014年5月21日(水) ポスター(日本語)

## ポスター会場(福岡国際センター 1階)

### 脳血管障害：症候学 15:35～16:45

座長：下畑 享良(新潟大学脳研究所)

#### P-001-1 延髄外側症候群における中枢性呼吸障害の検討

演者：加藤 貴行(東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科)

#### P-001-2 両側視床内側梗塞3例の臨床的検討

演者：松村 謙(都立駒込病院 脳神経内科)

#### P-001-3 当院での小脳小節に局限した梗塞(Isolated Nodular Infarction)の臨床的特徴

演者：大林 正人(災害医療センター 神経内科)

#### P-001-4 めまいを主訴とした小脳梗塞の8例

演者：内田 圭(名鉄病院 神経内科)

#### P-001-5 中脳単独梗塞5例についての検討

演者：長嶺 唯斗(埼玉医科大学国際医療センター 神経内科)

#### P-001-6 頭頂葉梗塞による眩暈：3症例での検討

演者：二村 明德(昭和大学内科学講座神経内科学部門)

#### P-001-7 Isolated shoulder palsyを呈した大脳皮質梗塞の3例

演者：津田 浩昌(東京都保健医療公社 豊島病院 神経内科, がん・感染症センター 都立駒込病院 脳神経内科)

#### P-001-8 橋梗塞により対側の小脳性運動失調を呈した5症例の検討

演者：桶田 善彦(帝京大学ちば総合医療センター 神経内科)

#### P-001-9 内包後脚病変により構音障害のみを呈した4症例の検討

演者：野村 誠(帝京大学ちば総合医療センター 神経内科)

#### P-001-10 初期診断が困難であった延髄外側梗塞の特徴

演者：菅原恵梨子(横浜市立大学 附属市民総合医療センター 神経内科, 国立病院機構 横浜医療センター 神経内科)

### 脳血管障害：脳出血 15:35～16:45

座長：寺崎 修司(熊本赤十字病院神経内科)

#### P-002-1 MRIにおける脳小血管病(SVD)と軽度パーキンソン徴候(MPS)の関連の検討

演者：旗手 淳(大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学)

#### P-002-2 出血性変化を呈した脳梗塞の臨床像

演者：山形 真吾(島根大学医学部大田総合医育成センター)

- P-002-3 脳出血における抗血栓薬内服との関連  
 演者：足立 智英（東京都済生会中央病院 神経内科）
- P-002-4 脳出血の転帰不良と発症前抗血小板二剤併用療法との関連  
 演者：本山 りえ（国立循環器病研究センター 脳神経内科）
- P-002-5 急性脳内出血における抗血栓療法中発生例の割合の年次推移に関する検討  
 演者：外山祐一郎（九州医療センター 脳血管センター臨床研究センター脳血管・神経内科）
- P-002-6 無症候性微小脳出血は脳ネットワークの機能的分離を悪化させる  
 演者：門田 勝彦（鳥根大学医学部附属病院 神経内科）
- P-002-7 脳アミロイド・アンギオパチー症例における臨床病型の検討  
 演者：鶴沼 敦（東京大学医学部附属病院）
- P-002-8 出血性脳卒中における血清エイコサペンタエン酸（EPA）についての検討  
 演者：赤岩 靖久（新潟大学医歯学総合病院）
- P-002-9 脳出血におけるEPA/AA比の検討  
 演者：岡本 光生（国立病院機構横浜医療センター 神経内科）
- P-002-10 t-PA治療後の症候性頭蓋内出血例の検討  
 演者：島村めぐみ（横浜市立大学市民総合医療センター 神経内科、済生会横浜市南部病院 神経内科）

#### 脳血管障害：血管内治療 15:35～16:45

- 座長：松本 省二（小倉記念病院 脳卒中センター 脳神経外科）
- P-003-1 当院におけるt-PA静注療法の治療成績-発症後4.5時間以内への適応拡大前後の比較-  
 演者：高松 和弘（脳神経センター大田記念病院 神経内科）
- P-003-2 頸動脈内膜剥離術を行った頸動脈狭窄症例の病理学的所見-線維性被膜破綻とびらん-  
 演者：松本 典子（川崎医科大学 脳卒中医学）
- P-003-3 急性期脳血管内治療直後の単純頭部CTにおける高吸収領域の意義に関する検討  
 演者：中垣 英明（済生会福岡総合病院 神経内科・脳血管内科）
- P-003-4 Merci retrieverで再開通を得るための条件の検討  
 演者：三宅 浩介（関西医科大学附属枚方病院 神経内科）
- P-003-5 症候性狭窄に対する頸動脈ステント留置術の治療成績  
 演者：國枝 武伸（関西医科大学附属枚方病院 神経内科）

- P-003-6 急性期脳梗塞に対しブリッジング療法を行った症例のSVSの有無と予後との検討  
演者：井手 俊宏（佐賀大学病院 神経内科）
- P-003-7 主幹動脈急性閉塞に対するt-PA静注療法と血管内治療併用療法の治療成績  
演者：河野 智之（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）
- P-003-8 内頸動脈急性閉塞症に対して緊急脳血管内血行再建術を施行した7例の検討  
演者：武澤 秀理（東京厚生年金病院 脳神経血管内治療科）
- P-003-9 MRAで検出される頭蓋内内頸動脈閉塞を伴う急性虚血性脳卒中の臨床と緊急再開通治療  
演者：高野 弘基（立川総合病院 循環器・脳血管センター 神経内科）
- P-003-10 中大脳動脈水平部（M1）遠位部急性閉塞に対する血管内治療の問題点  
演者：新保 淳輔（新潟市民病院 循環器病・脳卒中センター，新潟市民病院 脳神経内科）

**脳血管障害：病態・基礎 15:35～16:45**

座長：上田 雅之（日本医科大学大学院医学研究科）

- P-004-1 急性期虚血性脳卒中の血小板機能モニタリングにおける血液像自動分析装置の有用性  
演者：大貫 陽一（東海大学神経内科）
- P-004-2 脳梗塞患者における血清プログランニューリン濃度の検討  
演者：鳥谷部真史（新潟大学脳研究所 神経内科）
- P-004-3 ピタバスタチン服用脳梗塞患者のホモシステイン値と血小板分子マーカーの関係について  
演者：杉本 英樹（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）
- P-004-4 高齢者における高アディポネクチン血症は深部白質病変の危険因子である  
演者：藤田 祐之（藤田神経内科病院 神経内科）
- P-004-5 急性期脳梗塞におけるACE2  
演者：川尻 真和（済生会福岡総合病院 神経内科）
- P-004-6 CADASIL診断における皮膚凍結組織の免疫染色の有用性  
演者：永利 聡仁（熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野）
- P-004-7 AT1a-KOでの脳虚血再灌流負荷時の脳内NO・OH-変化とARB経口負荷の比較  
演者：西岡 亮治（埼玉医科大学 神経内科）

P-004-8 Long term expression of periostin in the chronic stage of ischemic brain in mice

Speaker: Munehisa Shimamura

(Division of Vascular Medicine and Epigenetics, Osaka University)

P-004-9 リゾホスファチジルコリンは培養ミクログリアのMCP-1産生を誘導する

演者：猪瀬 悠理（東京女子医科大学 神経内科，東京女子医科大学 第一病理）

P-004-10 ラット脳の血液脳関門は内皮から外側に向かって形成される

演者：吉野 和子（東京都医学総合研究所 脳病理形態研究室）

### 脳血管障害：地域連携 15:35～16:45

座長：米原 敏郎（済生会熊本病院脳卒中センター神経内科）

P-005-1 全国で脳卒中の地域連携に関連して活動している団体の取り組み

演者：高橋 真冬（青梅市立総合病院 神経内科）

P-005-2 群馬県内で共通化された脳卒中地域連携パスの報告

演者：大竹 弘哲（前橋赤十字病院リハビリテーション科）

P-005-3 脳卒中患者における回復期リハビリテーション病院からの退院先

演者：高橋 竜哉（横浜医療センター 神経内科）

P-005-4 急性期病院間の連携を要した急性期脳梗塞症例の検討

演者：山田健太郎（名古屋市立東部医療センター 神経内科）

P-005-5 脳卒中患者における自宅退院介護不要患者数の検討

演者：北村 美月（横浜労災病院 神経内科）

P-005-6 脳梗塞患者の急性期病院から回復期リハ病院への転院が早い熊本における現状と課題

演者：徳永 誠（熊本機能病院 神経内科）

P-005-7 当院の脳卒中地域連携パスからみた急性期脳卒中患者の予後について

演者：泉 雅之（愛知医科大学 神経内科・脳卒中センター）

P-005-8 脳卒中地域連携パス参加の回復期リハ病院における診療の均てん化

演者：福永貴美子（熊本機能病院）

P-005-9 日常生活機能評価表の信頼性について脳卒中地域連携パス参加の病院における調査

演者：渡邊 進（熊本機能病院 神経内科）

P-005-10 脳卒中地域連携パスの運用による入院期間やリハビリ指標の推移について

演者：東 靖人（医療法人公仁会姫路中央病院神経内科）

**アルツハイマー病：臨床1 15:35～16:31**

座長：和田 健二（鳥取大学医学部脳神経内科）

P-006-1 軽度認知障害（MCI）のアルツハイマー病（AD）へ進行群と非進行群の経年的認知機能変化

演者：松村美由起（東京女子医科大学附属成人医学センター 神経内科）

P-006-2 リバーミード行動記憶検査を用いた地域在住高齢者の記憶低下に関連する因子の検討

演者：高島 由紀（肥前精神医療センター 臨床研究部）

P-006-3 アルツハイマー病における相対音感の検討

演者：川崎亜紀子（獨協医科大学 神経内科）

P-006-4 アルツハイマー病におけるバランス機能の検討について

演者：中馬越清隆（筑波大学 医学医療系 神経内科）

P-006-5 アルツハイマー病患者における歩行と認知機能の関連

演者：日熊 麻耶（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学）

P-006-6 重度の認知症患者の股関節機能に関する検討

演者：石川 和彦（八幡大蔵病院 精神科・内科・神経内科）

P-006-7 認知症外来受診患者における変形性関節症の検討

演者：軸丸 美香（熊本大学医学部附属病院 神経内科）

P-006-8 アルツハイマー型認知症患者における認知機能と運動機能の相関について

演者：吉井 康裕（日本鋼管病院 神経内科）

**アルツハイマー病：画像1 15:35～16:38**

座長：荒木 武尚（広島赤十字・原爆病院）

P-007-1 アルツハイマー型認知症における microbleed と臨床所見との関連性の検討

演者：吉倉 延亮（岐阜大学神経内科 老年学分野）

P-007-2 認知症の重症度と血管因子との関連－画像的血管病変及び血清脂肪酸組成－

演者：崎山 快夫（自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科）

P-007-3 アルツハイマー病における皮質微小梗塞：  
3 T-MRIによる検討

演者：伊井裕一郎（三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学）

- P-007-4 物忘れ外来患者を対象にした微小出血と脳血流の検討  
 演者：土井 光 (広島赤十字・原爆病院 神経内科)
- P-007-5 アルツハイマー病患者における海馬萎縮の左右差に関する検討  
 演者：森本 展年 (香川県立中央病院・神経内科)
- P-007-6 アルツハイマー病患者における認知機能障害とMRI線維追跡が指摘する線維損傷の関連  
 演者：山崎 貴史 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科)
- P-007-7 当院における非アルツハイマー型認知症 (非AD型認知症) の診断の現状と問題点  
 演者：松本 卓 (川口工業総合病院 神経内科)
- P-007-8 Presenilin 1変異家系の頭部MRI画像の検討  
 演者：中地 亮 (沖縄病院 神経内科)
- P-007-9 脳動脈狭窄とアミロイド血管症の存在についての横断的検討  
 演者：本田 和弘 (国立国際医療研究センター国府台病院 神経内科)

**正常圧水頭症 15:35～16:38**

座長：森 敏 (滋賀県立大学)

- P-008-1 進行性核上性麻痺はiNPHの主たる原因疾患であり、部分症としてiNPHを呈する  
 演者：森 敏 (滋賀県立大学 人間看護学部)
- P-008-2 特発性正常圧水頭症における反応抑制能力の障害に関連する大脳白質の障害部位  
 演者：菅野 重範 (みやぎ県南中核病院 神経内科, 東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学)
- P-008-3 正常圧水頭症患者と健常被験者における安静状態機能結合MRIの比較検討  
 演者：緒方 洋輔 (国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター)
- P-008-4 VSRAD advanceを用いた特発性正常圧水頭症患者の灰白質、白質容積の検討  
 演者：結城奈津子 (NHO 舞鶴医療センター 神経内科)
- P-008-5 パーキンソン病合併が疑われる特発性正常圧水頭症の臨床・画像的特徴についての研究  
 演者：馬場 徹 (東北大学 高次機能障害学)
- P-008-6 特発性正常圧水頭症におけるPIB集積の特徴についての検討  
 演者：近藤 正樹 (京都府立医科大学大学院神経内科学)

- P-008-7 特発性正常圧水頭症における脳内アミロイド沈着とシャント術による治療反応性の関連  
演者：平岡宏太良（東北大学サイクロトン・RIセンター サイクロトン核医学研究部）
- P-008-8 特発性正常圧水頭症の危険因子の探索  
演者：高橋 賛美（山形大学医学部内科学第三講座）
- P-008-9 神経内科初診で来院した正常圧水頭症患者の治療実態について  
演者：長山 成美（金沢医科大学病院 神経内科）

**パーキンソン病：臨床1 15:35～16:45**

座長：澤田 秀幸（宇多野病院）

- P-009-1 パーキンソン病における臥位性高血圧と関連諸因子の検討  
演者：梅原 淳（東京慈恵会医科大学附属第三病院 神経内科）
- P-009-2 動作時振戦で発症したパーキンソン病の臨床的特徴  
演者：萩原 渉（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）
- P-009-3 パーキンソン病の運動機能と認知機能に対するレボドパ内服の即時効果の検討  
演者：山崎 浩（兵庫中央病院 神経内科，兵庫中央病院 リハビリテーション科）
- P-009-4 首下がり症候群 パーキンソン病と多系統萎縮症を対象とした後ろ向き解析  
演者：中村 亮太（順天堂大学 脳神経内科）
- P-009-5 パーキンソン病のるい瘦に関連するリスク因子解析  
演者：朴 貴瑛（宇多野病院 神経内科 臨床研究部）
- P-009-6 パーキンソン病患者の肺炎発症には低栄養が関連する  
演者：小河 秀郎（公立甲賀病院 内科）
- P-009-7 GBA 遺伝子変異を伴う家族性パーキンソン病の臨床遺伝学的検討  
演者：李 元哲（順天堂大学医学部脳神経内科）
- P-009-8 PARK9臨床像の経時的検討  
演者：新井 公人（国立病院機構 千葉東病院 神経内科）
- P-009-9 異染性白質ジストロフィー患者の家族に発症したパーキンソン病2症例の検討  
演者：金井 数明（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-009-10 Parkin ホモ変異にPINK1ヘテロ変異が併発した若年性パーキンソン病の病態解析  
演者：中原 圭一（熊本大学 神経内科）

**パーキンソン病：睡眠障害 15:35～16:38**

座長：平田 幸一（獨協医科大学 内科学（神経））

P-010-1 Parkinson's disease sleep scale-2日本語版のカットオフ値の検討

演者：鈴木 圭輔（獨協医科大学病院 神経内科）

P-010-2 パーキンソン病の夜間症状：PDSS-2日本語版の有用性

演者：宮地 洋輔（横浜栄共済病院 脳卒中診療科・神経内科）

P-010-3 パーキンソン病における睡眠呼吸障害 -PSGによる検討-

演者：猪山 昭徳（刀根山病院 神経内科）

P-010-4 パーキンソン病に対する高照度光療法（第一報）  
-Night-time problemsへの効果

演者：遠藤 卓行（刀根山病院 神経内科）

P-010-5 質問表を用いたParkinson病における夜間・早朝の症状の評価

演者：村田 隆彦（岩手県立二戸病院 神経内科）

P-010-6 パーキンソン病と睡眠時無呼吸症候群の関連性

演者：中村 聖悟（相模原病院 神経内科）

P-010-7 パーキンソン病における睡眠時呼吸パラメータとMIBG心筋シンチグラフィの相関

演者：古山 裕康（札幌山の上病院 神経内科/臨床脳神経研究施設）

P-010-8 パーキンソン病患者におけるレム期睡眠行動異常症，認知障害，精神症状

演者：渡邊 雅彦（筑波大学 医学医療系，神経内科）

P-010-9 The changes in prevalence of REM sleep behavior disorder in Parkinson's disease

Speaker: Yoshihiro Nihei

(Department of Neurology, Keio University School of Medicine / Keio Parkinson's Disease Database)

**パーキンソン病：病態 15:35～16:45**

座長：久保紳一郎（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

P-011-1 尿中8-OHdGを用いたパーキンソン病における酸化ストレスの変化の検討

演者：平山 正昭（名古屋大学大学院医学研究科 医療技術学専攻）

P-011-2 パーキンソン病患者のL-ドパ内服後のL-ドパ血中濃度の変動

演者：滝澤 歩武（国立精神・神経医療研究センター 神経内科）

- P-011-3 パーキンソン病における髄液中キヌレニンおよび代謝物の検討  
演者：加藤可奈子（岩手医科大学医学部内科学講座 神経内科・老年科）
- P-011-4 パーキンソン病症例における血中不飽和脂肪酸の検討  
演者：岡田 雅仁（横浜南共済病院 神経内科）
- P-011-5 パーキンソン病症例における糞便中有機酸の分析  
演者：村田 芳夫（柳井医療センター 神経内科）
- P-011-6 パーキンソン病関連疾患における血清尿酸値と臨床徴候との関連  
演者：作田 英樹（獨協医科大学病院 神経内科）
- P-011-7 パーキンソン病患者における血中ビタミン濃度について  
演者：辻井 智明（愛媛大学病院 薬物療法・神経内科）
- P-011-8 パーキンソン病における血清ホモシスティン値と認知機能・骨粗鬆症との関係  
演者：野本 信篤（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）
- P-011-9 パーキンソン病における血清インスリン様成長因子1と認知機能、運動機能との関連  
演者：沼尾 文香（獨協医科大学病院 神経内科）
- P-011-10 パーキンソン病における低血糖の検討  
演者：水上 平祐（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）

**パーキンソン病：治療1 15:35～16:45**

座長：魚住 武則（産業医科大学若松病院）

- P-012-1 PD治療におけるアデノシンA2A受容体拮抗薬（イストラデフィリン）の位置付け  
演者：佐々木 直（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）
- P-012-2 パーキンソン病に対するイストラデフィリンの使用経験  
演者：小池 文彦（医療法人社団 高邦会 柳川リハビリテーション病院 神経内科）
- P-012-3 パーキンソン病に対するイストラデフィリンの投与目的と治療効果  
演者：魚住 武則（産業医科大学若松病院 神経内科）
- P-012-4 パーキンソン病治療におけるイストラデフィリンの有用性  
演者：片野 雄大（塩田病院 脳神経内科，日本医科大学付属病院 神経内科学）

- P-012-5 イストラデフィリンの臨床的有用性に関する検討  
 演者：大窪 隆一（鹿児島大学 神経内科・老年病学）
- P-012-6 PD患者におけるイストラデフィリンの非運動症状および生活の質に対する効果の検討  
 演者：齋木 英資（公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 神経内科）
- P-012-7 パーキンソン病におけるイストラデフィリン錠の臨床的抗うつ作用についての検討  
 演者：秋山 久尚（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）
- P-012-8 パーキンソン病の無動に対する caffeine と istradefylline の比較  
 演者：北川まゆみ（北海道大学 神経内科）
- P-012-9 高齢進行期パーキンソン病患者に対するイストラデフェリンの使用経験  
 演者：吉田 一人（旭川赤十字病院 神経内科）
- P-012-10 イストラデフィリンの効果が期待できる患者群とは？  
 演者：富山 誠彦（青森県立中央病院 神経内科）

**パーキンソン病：臨床と治療 15:35～16:45**

座長：市川 忠（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

- P-013-1 ポリフェノールのDOPA脱炭酸酵素阻害作用に関する研究  
 演者：阪田麻友美（和歌山県立医科大学病院 神経内科）
- P-013-2 リバスチグミンはパーキンソン病を伴う認知症患者の幻覚を改善する  
 演者：家田 俊明（市立四日市病院 脳神経内科）
- P-013-3 パーキンソン病における体幹の動作緩慢に対するリドカイン治療の有用性の検討  
 演者：古澤 嘉彦（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）
- P-013-4 開眼失行とジスキネジアに aripiprazole が著効したパーキンソン病の2症例  
 演者：時里 香（熊本機能病院 神経内科）
- P-013-5 神経変性疾患における清肺湯の反復性誤嚥性肺炎の発症予防効果  
 演者：野崎 一郎（医王病院 神経内科, 金沢大学附属病院 神経内科）
- P-013-6 携帯歩行計によるパーキンソン病患者の定量的歩行解析  
 演者：戸田 晋央（東京女子医科大学病院 神経内科）

- P-013-7 パーキンソン病の歩行リズムと運動障害の関連：  
リズム変動幅とゆらぎ特性による検討  
演者：太田 玲央（東京工業大学 総合理工学研究科）
- P-013-8 パーキンソン病患者の歩行周期と歩行加速度の変  
動幅に関する検討  
演者：赫 寛雄（東京医科大学 神経内科）
- P-013-9 磁気コイル型指タッピング計測装置によるパーキ  
ンソニズムの協調運動障害の検討  
演者：上野 真一（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-013-10 パーキンソン病における Myerson 徴候についての  
検討（第四報）  
演者：植松 絵里（済生会横浜市南部病院 神経内科）

**PSP 15:35~16:45**

座長：大崎 康史（高知大学病院）

- P-014-1 臨床的にPSP-Cと診断した3症例の臨床的、画像  
的特徴  
演者：大本 周作（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 神経内科）
- P-014-2 進行性核上性麻痺における認知機能障害と脳血流  
の関連  
演者：木村 成志（大分大学病院 神経内科学講座）
- P-014-3 DARTELによるRichardson症候群の視床体積減  
少の検討  
演者：鈴木 正彦（慈恵医大葛飾医療センター神経内科）
- P-014-4 進行性核上性麻痺の臨床亜型  
演者：大崎 康史（高知大学病院神経内科）
- P-014-5 進行性核上性麻痺の発声障害：吃音を呈した7例  
の検討  
演者：谷口 百合（徳島病院）
- P-014-6 小脳失調を呈した進行性核上性麻痺の臨床的特徴  
の検討  
演者：新見 淳（東京大学医学部神経内科）
- P-014-7 顔面の発汗過多を呈した進行性核上性麻痺の3例  
演者：川村 和之（徳島病院 神経内科）
- P-014-8 臨床的に非典型型進行性核上性麻痺（PSP）が疑  
われた3症例の電気眼振図（ENG）検討  
演者：横田 淳一（天草病院 神経内科、順天堂大学・脳神経内科、  
銀座内科・神経内科クリニック）

- P-014-9 進行性核上性麻痺に対する3系統神経伝達物質補充療法による歩行・起居動作能力評価  
演者：濱田 恭子（新さっぽろ脳神経外科病院 神経内科）
- P-014-10 進行性核上性麻痺類似の臨床症状を呈する遺伝性神経疾患家系の遺伝子解析研究  
演者：矢部 一郎（北海道大学神経内科）

**脊髄小脳変性症：臨床 15:35～16:45**

座長：瀧山 嘉久（山梨大学大学院医学工学総合研究部 神経内科学講座）

- P-015-1 小脳失調症のリズム解析評価の試み（第2報）  
演者：安井 建一（鳥取大学病院 脳神経内科）
- P-015-2 携帯歩行計を用いた小脳性歩行障害の解析  
演者：保坂 孝史（筑波大学医学医療系神経内科学）
- P-015-3 脊髄小脳変性症における高次機能の検討  
演者：館野 冬樹（東邦大学医療センター佐倉病院）
- P-015-4 孤発性小脳性運動失調症の遺伝子解析  
演者：榊原 隆次（東邦大学医療センター佐倉病院内科学神経内科）
- P-015-5 SCA1 の1家系3名の臨床的考察  
演者：滑川 道人（自治医科大学 神経内科）
- P-015-6 脊髄小脳変性症3型（SCA3）における抗精神病薬投与について  
演者：本崎 裕子（医王病院 神経内科）
- P-015-7 DRPLA 患者における、臨床経過と頭部MRIの進展との関連についての検討  
演者：長谷川有香（西新潟中央病院 神経内科）
- P-015-8 遺伝性脊髄小脳変性症SCA6とSCA31の臨床的特徴の検討  
演者：関谷 博顕（神戸大学大学院医学研究科神経内科学）
- P-015-9 眼球運動失行と低アルブミン血症を伴う早期発症型失調症-脂質異常症の検討  
演者：長倉 智和（社会福祉法人聖母の騎士会 恵の聖母の家 小児科）
- P-015-10 REEP1にp.Lys32Asn変異を認めた遺伝性痙性対麻痺の2家系例  
演者：土井 宏（横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学）

**運動ニューロン疾患：臨床1 15:35～16:45**

座長：勝野 雅央（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科）

- P-016-1 ALS患者における筋力と疼痛との関係  
演者：芝崎 伸彦（狭山神経内科病院 リハビリテーション科）
- P-016-2 たこつぼ型心筋症を合併した筋萎縮性側索硬化症の検討  
演者：片山真樹子（河北総合病院 神経内科）
- P-016-3 下位運動ニューロン障害を主症状としSOD1 遺伝子 exon1 内に重複変異を認めた1 家系  
演者：中村 昭則（信州大学医学部脳神経内科, リウマチ・膠原病内科）
- P-016-4 HNPPに球症状を伴うLower motor neuron syndromeを合併した一例  
演者：峠 理絵（大阪赤十字病院 神経内科）
- P-016-5 筋萎縮性側索硬化症の診断を変更し治療可能な病態を呈した2 症例  
演者：森 仁（倉敷中央病院 神経内科）
- P-016-6 球脊髄性筋萎縮症におけるlaryngospasmの言語聴覚学的・音響学的検討  
演者：田中 誠也（愛知学院大学大学院 心身科学研究科）
- P-016-7 球脊髄性筋萎縮症の女性発症例の臨床的特徴  
演者：山口 浩輝（金沢大学大学院脳老化・神経病態学）
- P-016-8 球脊髄性筋萎縮症患者における呼吸機能の解析  
演者：須賀 徳明（名古屋大学病院 神経内科）
- P-016-9 球脊髄性筋萎縮症患者の運動機能における左右差の検討  
演者：鈴木 啓介（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科）
- P-016-10 球脊髄性筋萎縮症患者の進行に対する各種薬剤の影響  
演者：勝野 雅央（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科）

**ポスター会場（福岡国際センター 2階）****運動ニューロン疾患：病理 15:35～16:45**

座長：林 信太郎（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

- P-017-1 変性型認知症の経過中に筋萎縮性側索硬化症を合併した三剖検例  
演者：鳥山 敬祐（国立病院機構大牟田病院 神経内科）

- P-017-2 紀伊半島のALS/パーキンソン認知症複合における脳内ニトロ化ストレスの解析  
演者：小久保康昌（三重大学大学院地域イノベーション学研究所 紀伊難病研究センター）
- P-017-3 孤発性ALS剖検脊髄におけるOptineurin陽性封入体の検討  
演者：川浪 文（北里大学医学部神経内科学）
- P-017-4 孤発性筋萎縮性側索硬化症脊髄におけるGroup X sPLA2の発現  
演者：柴田 亮行（東京女子医科大学病理学第一講座）
- P-017-5 免疫細胞群からみた孤発性筋萎縮性側索硬化症の脊髄白質変性機序の再検討  
演者：林 信太郎（九州大学大学院医学研究院神経内科学）
- P-017-6 高齢発症の運動ニューロン疾患の臨床病理と重複脳病変  
演者：藤井 直樹（大牟田病院 神経内科）
- P-017-7 パーキンソン病と筋萎縮性側索硬化症併発例の臨床症状および神経病理所見  
演者：和泉 唯信（徳島大学病院 神経内科）
- P-017-8 パーキンソニズムを呈した筋萎縮性側索硬化症の臨床病理学的検討  
演者：多田美紀子（横浜市立大学附属病院 神経内科）
- P-017-9 SOD1遺伝子変異（C111Y）を有する家族性ALS患者3名の脊髄病変の違い  
演者：武井 洋一（独立行政法人国立病院機構 まつもと医療センター）
- P-017-10 AMBRA1のALS脊髄での分布について  
演者：長尾 雅裕（都立神経病院 脳神経内科）

**運動ニューロン疾患：分子病態 15:35～16:45**

座長：田中 章景（横浜市立大学大学院医学研究科神経内科学・脳卒中医学）

- P-018-1 プロスタグランジンI2 アゴニストであるONO-1301はALSモデル動物の神経変性を抑制する  
演者：多田 智（大阪大学 神経内科，大阪大学 微生物病研究所 分子免疫制御分野）
- P-018-2 ALSでのStasimonヒトホモログ mRNAのスプライシング異常の検討  
演者：石原 智彦（新潟大学 脳研究所 神経内科，新潟大学 脳研究所 生命科学リソース研究センター）

- P-018-3 ALSモデルマウスにおける低酸素ストレスセンサーの機能異常  
演者：佐藤 恒太（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学）
- P-018-4 NF- $\kappa$ B経路を介したOptineurinのノックダウンによる神経細胞死  
演者：秋月真由美（京都大学大学院医学研究科 神経内科）
- P-018-5 ALSマウスモデルにおけるミトコンドリア動態の解析  
演者：永井真貴子（北里大学 神経内科）
- P-018-6 FUS関連ALSにおけるグリア細胞の関与-FUS機能喪失グリア細胞の神経細胞に対する効果-  
演者：藤岡 祐介（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）
- P-018-7 ALSマウス脊髄運動ニューロンではAsidan関連遺伝子NOP56蛋白は発病初期から減少する  
演者：山下 徹（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経内科学）
- P-018-8 組換えウイルスの逆行輸送による成体マウス運動ニューロンへのALS関連遺伝子導入  
演者：渡部 和彦（東京都医学総合研究所 神経変性病理）
- P-018-9 dynactin-1ノックアウトマウスを用いた孤発性ALSの病態解析  
演者：河合 香里（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）
- P-018-10 FUS-ALSモデルショウジョウバエの表現型を修飾する因子の探索  
演者：東 裕美子（京都府立医科大学 神経内科学）

**脱髄疾患：画像 15:35～16:45**

座長：中島 一郎（東北大学医学部神経内科）

- P-019-1 頭部MRIで両側錐体路に異常信号を呈した急性散在性脳脊髄炎2症例の臨床的検討  
演者：菅沼 美沙（公立昭和病院 神経内科）
- P-019-2 視神経脊髄炎関連疾患と多発性硬化症における無症候性大脳白質病変の検討  
演者：田川 朝子（国際医療福祉大学病院 神経内科）
- P-019-3 Tumefactive demyelinating disease：7症例の臨床的特徴  
演者：佐野 輝典（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）
- P-019-4 NMO・NMOSDの脳病巣に関する検討  
演者：野原千洋子（東京都保健医療公社荏原病院 神経内科）

- P-019-5 Tumefactive demyelinating lesionsにおける AQP4 抗体陽性例と陰性例の比較  
 演者：桐山 敬生（奈良県立医科大学病院 神経内科）
- P-019-6 視神経脊髄炎患者における認知機能と脳萎縮の関連性  
 演者：能勢裕里江（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学（神経内科））
- P-019-7 急性中枢神経脱髄性疾患における抗MOG抗体  
 演者：田中 正美（NHO 宇多野病院 多発性硬化症センター）
- P-019-8 視神経脊髄炎における Epstein-Barr ウイルス感染の関与  
 演者：増田 冴子（千葉大学大学院医学研究院神経内科学）
- P-019-9 軸索スフェロイドを伴う遺伝性びまん性白質脳症と一次性進行型多発性硬化症の画像比較  
 演者：斎藤 万有（九州大学大学院医学研究院神経内科学）
- P-019-10 視神経脊髄炎と多発性硬化症における誘発電位検査  
 演者：大成 圭子（産業医科大学病院 神経内科）

**脱髄疾患：Fingolimod 15:35～16:45**

座長：清水 優子（東京女子医科大学神経内科）

- P-020-1 当院におけるフィンゴリモドの使用経験：リンパ球減少による脱落は予測できるか？  
 演者：松本 泰子（石川県立中央病院 神経内科）
- P-020-2 フィンゴリモドが安全かつ有効であった自己抗体陽性多発性硬化症の2例  
 演者：横手 裕明（武蔵野赤十字病院 神経内科）
- P-020-3 フィンゴリモド導入における問題点  
 演者：土屋真理夫（脳神経疾患研究所 総合南東北病院 神経内科）
- P-020-4 進行型多発性硬化症とフィンゴリモド治療第1報  
 演者：横山 和正（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-020-5 ナタリツマブからフィンゴリモドへ薬剤変更した2症例  
 演者：水野 昌宣（岩手医科大学病院 内科学講座神経内科老年科）
- P-020-6 フィンゴリモド導入症例の再燃抑制効果および有害事象に関する検討  
 演者：柳葉 久実（筑波大学病院 神経内科）
- P-020-7 多発性硬化症患者におけるフィンゴリモド投与に関する検討  
 演者：岡本 智子（国立精神・神経医療研究センター 病院 神経内科）

- P-020-8 二次進行型多発性硬化症に対する fingolimod の臨床効果と免疫学的活動性指標との関連  
 演者：林 幼偉 ((独) 国立精神・神経医療研究センター 病院 神経内科診療部, (独) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部)
- P-020-9 多発性硬化症に対する Fingolimod 療法の副作用と再発予防効果に関する後方視的検討  
 演者：内田 智彦 (千葉大学大学院医学研究院 神経内科学)
- P-020-10 Fingolimod は末梢神経軸索興奮性を増大させる  
 演者：澁谷 和幹 (千葉大学病院 神経内科)

**髄膜炎 15:35~16:45**

座長：大八木保政 (九州大学医学研究院神経治療学講座)

- P-021-1 DPC データを用いた細菌性髄膜炎におけるステロイド併用治療の検討  
 演者：小堀伸一郎 (産業医科大学大学院医学研究科公衆衛生学, 産業医科大学神経内科)
- P-021-2 基礎疾患を背景とした細菌性髄膜炎成人例の起炎菌と転帰影響要因  
 演者：高橋 恵子 (日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野)
- P-021-3 基礎疾患を背景に発症した細菌性髄膜炎小児例の2施設における検討  
 演者：齋藤 磨理 (日本大学医学部内科学系神経内科学分野)
- P-021-4 当院における細菌性髄膜炎と脊椎硬膜外膿瘍の検討  
 演者：村松 倫子 (福井大学医学部付属病院 神経内科)
- P-021-5 髄液の異常所見が遷延する細菌性髄膜炎の背景と臨床経過の検討  
 演者：杉山 崇史 (聖隷浜松病院)
- P-021-6 細菌性髄膜炎における予後不良例の検討  
 演者：山田 丈弘 (京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科)
- P-021-7 細菌性髄膜炎の診療ガイドラインに基づいた院内クリニカルパスの試み  
 演者：白岩 伸子 (筑波記念病院 神経内科)
- P-021-8 腰椎穿刺前の臨床パラメータは頭痛と発熱のある患者の髄液細胞数増多を予測できるか？  
 演者：佐々木美幸 (東邦大学医療センター大橋病院 神経内科)
- P-021-9 感染性髄膜脳炎による二次性脳梗塞の臨床病理学的検討  
 演者：野田 和人 (久留米大学病院 呼吸器神経膠原病内科)

- P-021-10 髄膜炎患者における頭部ガドリニウム造影FLAIR法の有用性に関する検討  
演者：坂本 悠記（東京慈恵会医科大学病院 神経内科）

**GBS 15:35～16:45**

座長：海田 賢一（防衛医科大学校）

- P-022-1 Guillain-Barré syndromeにおける予後の検討  
演者：一角 朋子（兵庫県立リハビリテーション中央病院 神経内科）
- P-022-2 当院におけるGuillain-Barré症候群関連疾患再発例の臨床的特徴の検討  
演者：石井 淳子（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）
- P-022-3 自律神経障害を呈するGuillain-Barré症候群の臨床的特徴と抗糖脂質抗体の解析  
演者：高崎 寛（防衛医科大学校 内科3 神経抗加齢血管内科）
- P-022-4 急性口咽頭筋麻痺と急性外眼筋麻痺の臨床的関連  
演者：永島 隆秀（獨協医科大学病院 神経内科）
- P-022-5 髄液UCH-L1蛋白量の増加はギラン・バレー症候群の重症化を示唆する  
演者：長嶺 聖史（都立神経病院 脳神経内科）
- P-022-6 経時変化を踏まえたGuillain-Barré症候群の電気診断  
演者：國分 則人（獨協医科大学病院 神経内科）
- P-022-7 Guillain-Barré症候群および関連疾患における神経根のGd増強効果と疼痛  
演者：遠藤 邦幸（名古屋第二赤十字病院 神経内科）
- P-022-8 免疫性神経疾患における抗糖脂質抗体クラススイッチの検討  
演者：寒川 真（近畿大学病院 神経内科）
- P-022-9 当科におけるギラン・バレー症候群の治療状況  
演者：大浦 真央（岩手医科大学病院 神経内科・老年科）
- P-022-10 ギラン・バレー症候群に対するIVIg前後の血清IgG値の変動と治療効果  
演者：宮崎 由道（徳島大学病院 神経内科）

**MG：臨床1 15:35～16:45**

座長：長根百合子（総合花巻病院 神経内科）

- P-023-1 当院における高齢発症重症筋無力症患者的臨床的検討  
演者：原 直之（広島市立広島市民病院 神経内科）

- P-023-2 重症筋無力症患者における有痛性筋痙攣の検討:  
第二報  
演者: 増田 真之 (東京医科大学病院 神経内科)
- P-023-3 抗MuSK抗体陽性重症筋無力症の臨床的検討  
演者: 佐藤奈穂子 (東京大学医学部附属病院 神経内科)
- P-023-4 筋萎縮性側索硬化症との鑑別が困難であった抗  
MuSK抗体陽性重症筋無力症の3例  
演者: 古田 夏海 (群馬大学大学院医学系研究科脳神経内科学)
- P-023-5 抗MuSK抗体陽性重症筋無力症における一過性呼  
吸困難に関する臨床的検討  
演者: 安田 勉 (東京大学病院 神経内科)
- P-023-6 重症筋無力症・中枢神経炎症性疾患の合併症例の  
検討  
演者: 木村 公俊 (京都大学大学院医学研究科 臨床神経学, 田附  
興風会医学研究所北野病院 神経内科)
- P-023-7 覚醒時に仰臥位での expiratory flow limitation を  
呈した重症筋無力症の検討  
演者: 谷口 洋 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 神経内科)
- P-023-8 胸腺摘出術後に呼吸不全を来す重症筋無力症患者  
の特徴  
演者: 小笠原淳一 (山口大学大学院医学系研究科 神経内科)
- P-023-9 重症筋無力症に合併する呼吸器症状の解析  
演者: 紺野 晋吾 (東邦大学医療センター大橋病院 神経内科)
- P-023-10 胸腺腫関連重症筋無力症にびまん性汎細気管支炎  
を合併した2症例  
演者: 前川 理沙 (東京通信病院 神経内科)

**PM/DMほか 15:35~16:45**

座長: 清水 潤 (東京大学医学部附属病院)

- P-024-1 皮膚筋炎4例の解析  
演者: 富満 弘之 (JAとりで総合医療センター 神経内科)
- P-024-2 間質性肺炎合併の有無における多発性筋炎・皮膚  
筋炎の検討  
演者: 間所 佑太 (公立陶生病院 神経内科)
- P-024-3 amyopathic/hypomyopathic dermatomyositis に  
おける筋病理診断に関する検討  
演者: 滋賀 健介 (京都府立医科大学 総合医療・医学教育学)
- P-024-4 皮膚筋炎患者血清が微小血管構成細胞に与える影  
響  
演者: 佐野 宏徳 (山口大学大学院医学系研究科 神経内科学)

- P-024-5 炎症性筋疾患における骨格筋FDG-PET所見の検討  
演者：豎山 真規（東北大学病院 神経内科）
- P-024-6 筋炎と悪性腫瘍との関連に関する疫学的検討  
演者：肥田あゆみ（東京大学医学部神経内科）
- P-024-7 炎症性筋疾患における針筋電図と病理所見の関係に関する検討  
演者：柴田 頌太（東京大学医学部附属病院 神経内科）
- P-024-8 抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎で下肢MRIに大内転筋に特徴的なSTIR高信号を認めた3例  
演者：上田紗希帆（京都大学医学部附属病院 神経内科）
- P-024-9 抗PL-7抗体陽性ミオパチーの臨床病理学的検討  
演者：江浦 信之（奈良県立医科大学病院 神経内科学）
- P-024-10 GVHD関連筋炎の臨床病理学的特徴  
演者：中西 浩隆（名古屋大学医学部神経内科）

**てんかん：臨床1 15:35～16:38**

座長：神 一敬（東北大学大学院てんかん学分野）

- P-025-1 発症年齢によるてんかんの臨床像の比較検討  
演者：田中 久（協立総合病院 神経内科）
- P-025-2 当院に入院した高齢発症てんかん患者の臨床的特徴  
演者：佐藤 宏匡（相澤病院 神経内科）
- P-025-3 高齢者てんかんと認知症との関連についての検討  
演者：石垣征一郎（昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門）
- P-025-4 高齢者てんかん重積発作の臨床的検討  
演者：寺澤 英夫（兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科）
- P-025-5 てんかん重積状態の実態と臨床像-第3報-  
演者：梁 成勲（国際医療福祉大学熱海病院 神経内科，広南病院 脳血管内科）
- P-025-6 脳梗塞後のてんかんにおける臨床的検討  
演者：田島 和江（亀田総合病院 神経内科）
- P-025-7 扁桃体腫大を伴う側頭葉てんかん患者の発作症状の検討  
演者：松平 敬史（静岡てんかん・神経医療センター）
- P-025-8 てんかんは日本人における睡眠呼吸障害の危険因子とはならない  
演者：加藤 量広（東北大学大学院神経内科学分野，東北大学大学院てんかん学分野）

- P-025-9 成人発症のてんかん性 spasms の2例：帯状異所性灰白質との関連性  
演者：井上 岳司（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）

**全身疾患に伴う神経疾患1 15:35～16:45**

座長：山本 明史（JCHO 九州病院）

- P-026-1 Vidarabine による脳症をきたした血液透析患者3例の臨床的検討  
演者：東 美和（横須賀共済病院 神経内科）
- P-026-2 メトロニダゾール脳症を来した脳膿瘍の1例 既報54例を加えた考察  
演者：山手 康司（福井大学医学部付属病院 神経内科）
- P-026-3 カルシウム拮抗剤 diltiazem とパーキンソン症候群-症例提示と手首固化徴候による検討  
演者：高橋 宏和（松戸神経内科 神経内科）
- P-026-4 糖尿病の病期による末梢性多発神経障害の有病率の検討  
演者：山根木美香（和歌山県立医科大学病院紀北分院 内科）
- P-026-5 糖尿病患者の自律神経障害の経年的推移-総合的自律神経機能評価法（CASS）による検討-  
演者：中島 弘幸（河村病院 神経内科）
- P-026-6 糖尿病性多発神経障害の評価は下肢で行うと良い  
演者：長谷川 修（横浜市立大学市民総合医療センター 総合診療科）
- P-026-7 糖尿病神経障害重症度診断における前脛骨筋誘発筋電位測定の有用性  
演者：馬場 正之（青森県立中央病院 神経内科）
- P-026-8 子宮頸がんワクチン接種後の女性における自律神経障害の検討  
演者：木下 朋実（信州大学病院 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）
- P-026-9 子宮頸がんワクチン接種後の副反応としての神経症状の検討  
演者：阿部 隆太（信州大学病院 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）
- P-026-10 子宮頸がんワクチン副反応による頭痛  
演者：寺本 純（寺本神経内科クリニック 神経内科，八重洲痛みの診療室）

電気生理(含ALS) 15:35~16:45

座長：寺尾 安生 (東京大学病院)

P-027-1 正中神経刺激体性感覚誘発電位は呼吸サイクルによって変動する

演者：尾崎 勇 (青森県立保健大学 健康科学部理学療法学科)

P-027-2 定量表面筋電図“Clustering index”法における、前脛骨筋での最適window幅の検討

演者：上杉 春雄 (札幌麻生脳神経外科病院 神経内科)

P-027-3 下肢末梢神経伝導検査における所謂「50%ルール」の妥当性について

演者：大石知瑞子 (杏林大学病院 神経内科)

P-027-4 鎖骨上神経の感覚神経伝導検査測定法

演者：逸見 祥司 (川崎医科大学病院 神経内科)

P-027-5 神経反復刺激法による筋萎縮性側索硬化症と頸椎症性筋萎縮症の鑑別

演者：畑中 裕己 (帝京大学 神経内科)

P-027-6 筋萎縮性側索硬化症における末梢神経伝導遅延についての検討

演者：牧野 恭子 (広島西医療センター 神経内科)

P-027-7 筋萎縮性側索硬化症での、神経生理学的検査異常の出現率および他の臨床的指標との関連

演者：柴垣 泰郎 (ひたちなか総合病院神経内科)

P-027-8 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 診断における反復刺激試験の有用性の検討

演者：森 麗 (熊本大学 神経内科)

P-027-9 筋萎縮性側索硬化症患者におけるF波振幅：正中神経、尺骨神経間での比較検討

演者：木村 英紀 (都立神経病院 脳神経内科)

P-027-10 筋萎縮性側索硬化症の初期には、線維束自発電位が脱神経電位よりも多く観察される

演者：東原 真奈 (東京都健康長寿医療センター 神経内科)

ポスター  
(英語)

5月21日(水)



ポスター会場(福岡国際センター 2階)

**Stroke 1 15:35~16:10**

Chair: Kazuo Kitagawa

(Department of Neurology, Tokyo Women's Medical University)

P(e)-001-1 CHADS2 and CHA2DS2-VASc scores in cardioembolic TIA and stroke

Speaker: Takeshi Hayashi

(Saitama Medical University International Medical Center)

★P(e)-001-2 CHA2DS2-VASc Score and Heart Rate Predict Stroke Outcomes in Atrial Fibrillation

Speaker: Chih-Shan Huang

(Wan Fang Hospital)

★P(e)-001-3 Cerebral autoregulation is heterogeneous in different types of ischemic stroke

Speaker: Yi Yang

(Department of Neurology, the First Norman Bethune Hospital of Jilin University)

P(e)-001-4 Predicting mortality of patients with malignant MCA infarction using SWI MRI

Speaker: Shu-Ping Chao

(Department of Neurology, Wan Fang Hospital, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan)

P(e)-001-5 Elevated plasma levels of CD137L in patients with acute atherothrombotic stroke

Speaker: Guang-Zhi Liu

(Peking University People's Hospital)

**Stroke 2 16:10~16:45**

Chair: Hiroaki Ooboshi

(Department of Medicine, Fukuoka Dental College)

★P(e)-002-1 Thrombolysis Prevents Stroke Evolution in Anterior Choroidal Artery Infarcts

Speaker: Meng-Chen Wu

(National Taiwan University Hospital)

P(e)-002-2 Stroke Code Significantly Improved Intravenous Thrombolysis Administration

Speaker: Chih-Hao Chen

(National Taiwan University Hospital/ Far-Eastern Memorial Hospital)

P(e)-002-3 Factors Associated with Outcome in AF with Ischemic Stroke after Thrombolytic

Speaker: Somsak Tiangkao

(division of neurology, department of medicine, faculty of medicine, khon kaen university)

P(e)-002-4 Thrombolysis treatment may hasten fatal brain edema in acute ischemic stroke

Speaker: Ting-Chun Lin

(Department of Neurology, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan)

P(e)-002-5 Incidence of Symptomatic Intracerebral Hemorrhage After Thrombolysis at SLMC

Speaker: Remy Margarete M. Berroya

(St. Luke's Medical Center)

**MS/NMO 1 15:35~15:56**

Chair: Masaaki Niino

(Hokkaido Medical Center)

P(e)-003-1 Comparison of Sensitivity and Specificity of Revised McDonald Criteria in Thais

Speaker: Chanjira Satukijchai

(Siriraj Hospital, Mahidol University)

P(e)-003-2 Myelin Map: Imaging myelin by a novel MRI sequence in multiple sclerosis

Speaker: Jin Nakahara

(Department of Neurology, Keio University School of Medicine)

P(e)-003-3 Observation of MS Relapses with Different Glucocorticoid Pulse Treatment

Speaker: Liu Shimin

(Department of Neurology, Jiangxi Provincial People's Hospital, Nanchang, China)

P(e)-003-4 Withdrawn

**MS/NMO 2 16:03~16:38**

Chair: Hikoaki Fukaura  
(Saitama Medical Center, Saitama Medical University)

P(e)-004-1 Oral fingolimod in Taiwanese patients with multiple sclerosis

Speaker: Jen Jen Su  
(Department of Neurology, National Taiwan University Hospital)

P(e)-004-2 Interim Analysis Results from Post-marketing Surveillance of Fingolimod in Japan

Speaker: Jun-ichi Kira  
(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

P(e)-004-3 Long-term Safety and Efficacy of Fingolimod with Multiple Sclerosis in Japan

Speaker: Saori Shimizu  
(Novartis Pharma KK, Tokyo, Japan)

P(e)-004-4 Chemokine receptor blockade for the treatment of EAE

Speaker: Katsuichi Miyamoto  
(Department of Neurology, Kinki University School of Medicine)

★P(e)-004-5 NDGA attenuates the development of EAE by antagonizing oxidative stress in mice

Speaker: Bin Li  
(Department of Neurology, the Second Hospital of Hebei Medical University/ Key Laboratory of Hebei Neurology)

**Extrapyramidal Disease 1 15:35~16:03**

Chair: Miho Murata  
(National Center of Neurology and Psychiatry)

P(e)-005-1 Reduced gray matter correlated with frontal dysfunction in Parkinson's disease

Speaker: Tatsuhiro Terada  
(Department of Neurology, Shizuoka Institute of Epilepsy and Neurological Disorders/ Department of Biofunctional Imaging, Medical Photonics Research Centre, Hamamatsu University School of Medicine)

★ : Nominees for the Best Poster Presentation Award

P(e)-005-2 Neural networks of the brain in Parkinson's disease: A resting state fMRI study

Speaker: Jinsoo Koh

(Department of Neurology, Wakayama Medical University)

P(e)-005-3 Grey and white matter volume loss in progressive supranuclear palsy

Speaker: Shigeki Hirano

(Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Chiba University/ Molecular Imaging Center, National Institute of Radiological Sciences)

P(e)-005-4 Lymphocyte vitamin C level is associated with Parkinson's disease progression

Speaker: Kazuki Ide

(Department of Drug Evaluation and Informatics, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, University of Shizuoka)

## Extrapyramidal Disease 2 16:03~16:38

Chair: Nobutaka Hattori

(Department of Neurology, Juntendo University)

P(e)-006-1 Nedd4 regulates internalization and endosomal targeting of alpha-synuclein

Speaker: Takafumi Hasegawa

(Division of Neurology, Department of Neuroscience & Sensory Organs, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan)

P(e)-006-2 HDAC inhibitor compound X confers protection against MPP+-induced cytotoxicity

Speaker: Chi-Jing Choong

(Osaka University)

P(e)-006-3 MICROGLIAL & MEF2 RESPONSE ON MEDIUM SPINY NEURONS IN THE PARKINSONIAN BRAIN

Speaker: Chidinma C. Nwigwe

(Abia State University, Uturu, Nigeria.)

P(e)-006-4 Activation of ALDH protects against neurodegeneration in PD

Speaker: Tu-Hsueh Yeh

(Department of Neurology, Chang Gung Memorial Hospital and Chang Gung University/ Neuroscience Research Center, Chang Gung Memorial Hospital)

- ★P(e)-006-5 Human FGF1B promoter is active in dopaminergic neurons in transgenic mice  
Speaker: Mei-Shu Chen  
(National Health Research Institutes)

**Epilepsy, Headache and Traumatic Brain Injury 1 15:35~16:10**

Chair: Naoki Akamatsu  
(International University of Health and Welfare, Fukuoka School of Health Sciences)

- P(e)-007-1 Interictal epileptiform discharges of late-onset epilepsy  
Speaker: Tomoko Toyota  
(Department of Neurology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine)
- P(e)-007-2 Sphenoid electrodes and daytime sleep evoking apply to the diagnosis of TLE  
Speaker: Xufang Xie  
(Department of Neurology, Jiangxi Provincial People's Hospital, China)

- P(e)-007-3 Slow cortical potentials by vagus nerve stimulation for seizure suppression  
Speaker: Borgil Bayasgalan  
(Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine)

- P(e)-007-4 HIGH PREVALENCE OF SYMPTOMATIC EPILEPSY DUE TO CENTRAL NERVOUS SYSTEM INFECTION  
Speaker: Isabella Ventura G. Martins  
(University City of São Paulo, Brazil)

- P(e)-007-5 TCD application in Localization of Epileptogenic Focus of Rasmussen Encephalitis  
Speaker: Huang Guang  
(Capital medical University)

**Epilepsy, Headache and Traumatic Brain Injury 2 16:10~16:45**

Chair: Riki Matsumoto  
(Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Graduate School of Medicine)

★P(e)-008-1 Risk of epilepsy after traumatic brain injury: a nationwide cohort study

Speaker: Chien-Chang Liao

(School of Medicine, Taipei Medical University)

P(e)-008-2 Stroke risk and outcomes in patients with traumatic brain injury

Speaker: Chien-Chang Liao

(School of Medicine, Taipei Medical University/ Health Policy Research Center, Taipei Medical University Hospital)

P(e)-008-3 Risk and mortality of traumatic brain injury in stroke patients: cohort studies

Speaker: Yi-Chun Chou

(Department of Physical Medicine and Rehabilitation, China Medical university Hospital)

P(e)-008-4 Discomfort glare from brake lamps in patients with migraine

Speaker: Muneto Tatsumoto

(Department of Neurology, Dokkyo Medical University)

★P(e)-008-5 Migraine is Associated with a Higher Risk of TGA: A Nationwide Cohort Study

Speaker: Kuan-Hsiang Lin

(Department of Medicine, Taipei Veterans General Hospital, Taoyuan Branch, Taoyuan, Taiwan/ School of Medicine, National Yang-Ming University, Taipei, Taiwan/ Department of Neurology, Neurological Institute, Taipei Veterans General Hospital, Taipei, Taiwan)

#### **Muscle and Metabolic Disease 1 15:35~16:10**

Chair: Yukiko Hayashi

(Tokyo Medical University)

P(e)-009-1 Cerebral vessel involvement in late-onset Pompe Disease

Speaker: Yuying Zhao

(Qilu Hospital of Shandong University)

★P(e)-009-2 c.2238G>C is the most frequent GAA mutation in Mainland Chinese Pompe patients

Speaker: Xiao Liu

(Department of Neurology, Peking University First Hospital)

★P(e)-009-3 Exome sequencing identifies causative genes in Dystroglycanopathy  
Speaker: Mingrui Dong  
(Department of Neuromuscular Research, National Institute of Neuroscience, NCNP/ Department of Neurology, China-Japan Friendship Hospital, Beijing, China)

P(e)-009-4 The p. D176V of GNE gene was the hot spot mutation in 33 Chinese DMRV patients  
Speaker: Zhaoxia Wang  
(Department of Neurology, Peking University First Hospital, Beijing, China)

P(e)-009-5 c.250G>A in ETFDH is pathogenic for multiple acyl-CoA dehydrogenase deficiency  
Speaker: Wen-Chen Liang  
(Department of Pediatrics, Kaohsiung Medical University Hospital, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan)

#### Muscle and Metabolic Disease 2 16:10~16:45

Chair: Masako Kinoshita  
(Department of Neurology, Utano National Hospital)

P(e)-010-1 Corticosteroids induced muscle atrophy and omega 3  
Speaker: Tiago S. Godoy  
(Faculty of Medicine of Marilia, Brazil)

P(e)-010-2 Fatty infiltration pattern in muscle MRI and related risk factors of DMD  
Speaker: Wenzhu Li  
(Department of Neurology, First Hospital, Peking University)

P(e)-010-3 Muscle MRI of thigh and correlation with clinical evaluation in dysferlinopathy  
Speaker: Suqin Jin  
(Peking university first hospital, China.)

P(e)-010-4 Hypokalemic Myopathy in Primary Aldosteronism: Do Antihypertensives Have Impact?  
Speaker: Kang-Chen Hsu  
(Department of Neurology, National Taiwan University Hospital)

P(e)-010-5 EEG evaluation of mucopolysaccharidosis type II  
after enzyme replacement therapy

Speaker: Masako Kinoshita

(Department of Neurology, Utano National Hospital,  
National Hospital Organization)